

腎内業績（2025年度）

I. 論文

英文

1. Oshima Y, Sawa N, Yamanouchi M, Sekine A, Mizuno H, Ikuma D, Oba Y, Inoue N, Tanaka K, Hasegawa E, Suwabe T, Hoshino J, Kono K, Kinowaki K, Ohashi K, Yamaguchi Y, Ubara Y. Clinicopathological cohort study of kidney biopsy findings resulting in dialysis during long-term follow-up exceeding 30 years. *Clin Exp Nephrol*. 2025 Nov;29(11):1637-1652. doi:10.1007/s10157-025-02706-8. Epub 2025 May 28.
2. Minezaki C, Azegami T, Hashiguchi A, Yoshifuji A, Yoshimoto N, Hagiwara A, Hishikawa A, Hayashi K. Membranous Nephropathy Associated with Syphilis: Correlative Light and Electron Microscopy Revealing the Localization of Neuron-derived Neurotrophic Factor within Subepithelial Electron Dense Deposits. *Intern Med*. 2025 Jul 15;64(14):2202-2207. doi:10.2169/internalmedicine.4699-24. PMID:39721684.
3. Miyauchi H, Azegami T, Hashiguchi A, Misaki M, Kawaguchi T, Hanaoka H, Muramatsu M, Soga T, Ando T, Kubota E, Nakayama T, Yoshimoto N, Hishikawa A, Hagiwara A, Kaneko Y, Hayashi K. Tubulointerstitial nephritis with predominant monotypic plasma cell infiltration in three cases of Sjögren's syndrome: case reports and literature review. *CEN Case Rep*. 2025;14:774-780. doi:10.1007/s13730-025-01019-9. Epub 2025 Jul 11.
4. Mitsuno R, Nakayama T, Yoshida R, Komatsu M, Oshima Y, Iwabuchi S, Hoshi K, Itoh T, Matsumoto D, Fujii K, Hara Y, Futatsugi K, Kawaguchi T, Ando T, Matsuda H, Yamaji Y, Murakami M, Yoshino J, Hashiguchi A, Kaneko Y, Azegami T, Hayashi K. Urine-to-blood urea nitrogen ratio predicts proteinuria remission in nephrotic syndrome. *Clin Exp Nephrol*. 2026 Jan;30(1):109-116. doi:10.1007/s10157-025-02771-z. Epub 2025 Sep 23. PMID:40987948.
5. Yamazaki K, Osada M, Maruguchi N, Arai T, Furuya S, Kato M, Kunieda H, Tsukada Y, Watanabe A, Yoshifuji A, Kikuchi T. Successful combination therapy with voriconazole and micafungin for voriconazole-resistant *Scedosporium dehoogii* pulmonary infection: a case report with in vitro analysis. *J Infect Chemother*. 2025 Nov;31(11):102832. doi:10.1016/j.jiac.2025.102832. Epub 2025 Oct 15. PMID:41106552.
6. Yoshifuji A, Kikuchi K, Ando R, Uehara Y, Kanno Y, Kawai T, Masuda N, Morikane K, Nishino T, Sakai K, Takano Y, Ryuzaki M, Wakino S, Takemoto Y, Tomo T. Current tuberculosis status and challenges among dialysis patients in Japan: A nationwide cross-sectional survey. *Medicine (Baltimore)*. 2025 Oct 31;104(44):e44903. doi:10.1097/MD.00000000000044903. PMID:41261656.
7. Nakamura A, Nakayama T, Azegami T, Komatsu M, Hayashi K. Risk factors for neurological symptoms in hyponatraemic patients: a retrospective cohort study. *Clin Kidney J*. 2025 Nov 19;18(12):sfaf357. doi:10.1093/ckj/sfaf357. PMID:41383907.
8. Yoshida R, Nakayama T, Mitsuno R, Komatsu M, Oshima Y, Iwabuchi S, Itoh T, Matsumoto D, Hara Y, Hashiguchi A, Kaneko Y, Azegami T, Hayashi K, et al. Association Between Urinary Fractional Excretion of Potassium and Proteinuria Remission in Adult Nephrotic Syndrome. *Kidney360*. 2026 Mar;7(3):624-632. doi:10.34067/KID.0000000997. Epub 2025 Oct 6. PMID:41051966.
9. Shibata N, Yoshifuji A, Oyama E, Komatsu M, Azegami T, Hayashi K, Ishii Y, Hasegawa N, Namkoong H. Urinary microbiota and bacterial membrane vesicles in chronic kidney disease: contribution to antimicrobial-resistant urinary tract infections. *Front Cell Infect Microbiol*. 2026 Mar 3;16:1748638. doi:10.3389/fcimb.2026.1748638. PMID:41852664.

邦文

1. 吉藤 歩, 菊地 勤 : インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症. *臨床透析* 2025;41(10):1183-1188, 日本メディカルセンター, 2025年9月10日.
2. 吉藤 歩, 菊地 勤 : 4. 感染症. *日本透析医学会雑誌* 2025;58(12):601-606. doi:10.4009/jsdt.58.601. J-STAGE公開 2025年12月26日.
3. 井上 秀二 : 40. 脂質代謝異常 : 高脂血症治療薬 (スタチン, フィブラート) . *腎と透析* 2025;99(7・増刊号「腎疾患治療薬 フロントライン」):341-344, 東京医学社, 2025年11月.
4. 小松 素明 : 42. 高尿酸血症 : アロプリノール, ベンズプロマロン. *腎と透析* 2025;99巻増刊「腎疾患治療薬 フロントライン」:350-355, 東京医学社, 2025年11月. doi:10.24479/kd.0000002160.

II. 学会発表

邦文

1. 満野竜ノ介, 中山堯振, 畔上達彦, 小松素明, 藤井健太郎, 二木功治, 星健太, 川口隆久, 松本大, 伊藤智章, 松田洋人, 安藤孝, 山路安義, 村上円人, 吉野純, 橋口明典, 金子祐子, 林香: 「尿中血中尿素窒素比がネフローゼ症候群の予後に与える影響に関する検討」第68回日本腎臓学会学術総会／日本腎臓学会誌 67(4), P-140, 2025年6月.
2. 吉田隆人, 満野竜ノ介, 中山堯振, 畔上達彦, 平野景太, 小松素明, 二木功治, 吉本憲史, 萩原あいか, 菱川彰人, 松田洋人, 安藤孝, 山路安義, 村上円人, 橋口明典, 横尾隆, 林香: 「ネフローゼ症候群における顕微鏡的血尿の臨床的意義」第68回日本腎臓学会学術総会／日本腎臓学会誌 67(4), P-141, 2025年6月.
3. 吉藤 歩: 学会・委員会企画2 学術委員会企画「year in review 2024」第70回日本透析医学会学術集会・総会, 2025年6月27日 (大阪).
4. 吉藤 歩: 学会・委員会企画3 感染対策委員会企画「透析患者におけるワクチン接種と感染症の予防戦略」第70回日本透析医学会学術集会・総会, 2025年6月27日 (大阪).
5. 佐藤大飛, 大島洋一, 栗原重和, 井上典子, 関根章成, 田中希穂, 大庭悠貴, 山内真之, 長谷川詠子, 諏訪部達也, 和田健彦, 澤直樹, 乳原善文: 「当院における血液透析導入時期での高血圧の合併率とRAS阻害薬の使用率の検討」第70回日本透析医学会学術集会・総会, O005-5, 2025年6月. (公開情報上の所属: 虎の門病院腎センター内科)
6. 大島洋一, 圓谷泰章, 伊藤隆仁, 川合雄二郎, 平田直己, 加藤亜唯, 小松素明: 「僧帽弁置換術を施行し解熱が得られた心内膜炎血液透析患者の一例」第70回日本透析医学会学術集会・総会 (O008-4) /日本透析医学会雑誌 58(Suppl.1):804, 2025年5月.
7. 大島洋一, 三枝慶一郎, 圓谷泰章, 加藤亜唯, 中澤敦, 小松素明: 「骨盤内被包性腹水と腹膜石灰化を生じた被のう性腹膜硬化症の一例」第70回日本透析医学会学術集会・総会 /日本透析医学会雑誌 58(Suppl.1):1812, 2025年5月.
8. 吉見公志, 大島洋一, 圓谷泰章, 加藤亜唯, 橋口明典, 小松素明: 「Focal global glomerulosclerosis経過中にネフローゼ症候群を発症したMinimal change diseaseの1例」第70回日本内科学会関東地方会, np23, 2025年7月.
9. 富田巖, 加藤亜唯, 圓谷泰章, 大島洋一, 橋口明典, 小松素明: 「腎小葉間動脈の壊死性血管炎を認めた顕微鏡的多発血管炎の一例」第55回日本腎臓学会東部学術大会 /日本腎臓学会誌 67(6-E):810, 2025年9月.
10. 堤遼太郎, 川口隆久, 山内遙, 橋口明典, 安藤孝: 「抗GBM抗体型腎炎に膜性腎症が合併した一例」第55回日本腎臓学会東部学術大会 /日本腎臓学会誌 67(6-E):822, 2025年9月. (公開情報上の所属: 川崎市川崎病院)
11. 織部峻太郎, 松浦友一, 廣瀬克彦, 岡崎洋樹, 植木彩衣, 西岡謙, 門松賢: 「経皮的腎動脈形成術後に血圧正常化が得られた線維筋性異形成の一例」第55回日本腎臓学会東部学術大会 /日本腎臓学会誌 67(6-E):792, 2025年9月. (公開情報上の所属: 東京医療センター)
12. 三崎美佳, 高畑尚, 朝倉崇徳, 前田一郎, 福田誠一: 「肺Mycobacterium kyorinense症との関連が示唆された膜性腎症の1例」第55回日本腎臓学会東部学術大会 /日本腎臓学会誌 67(6-E):832, 2025年9月. (公開情報上の所属: 北里大学北里研究所病院腎臓内科)
13. 吉見公志, 大島洋一, 圓谷泰章, 加藤亜唯, 橋口明典, 小松素明: 「FGGS経過中ネフローゼ症候群を発症, 再生検でFSGSを伴うMCDと診断しステロイド治療が著効した一例」第55回日本腎臓学会東部学術大会 /日本腎臓学会誌 67(6-E):858, 2025年9月.
14. 船木裕規, 大島洋一, 白井陽子, 橋口明典, 圓谷泰章, 加藤亜唯, 三浦健一郎, 服部元史, 小松素明: 「免疫蛍光抗体法の結果から最終診断に至った抗ネフリン抗体陽性難治性MCDの一例」第55回日本腎臓学会東部学術大会 /日本腎臓学会誌 67(6-E):859, 2025年9月.
15. 渡邊一生, 大島洋一, 中山堯振, 加藤亜唯, 橋口明典, 小松素明: 「著明な肉芽腫性間質性腎炎を認めた腎サルコイドーシスの一例」第55回日本腎臓学会東部学術大会 /日本腎臓学会誌 67(6-E):866, 2025年9月.
16. 小野田怜依, 大島洋一, 福原紀章, 五嶋由紀子, 圓谷泰章, 加藤亜唯, 小松素明: 「低K血症から発覚したHypercortisolismの鑑別に苦慮した1例」第35回臨床内分泌代謝Update /日本内分泌学会雑誌 101(2):604, 2025年10月.
17. 壁屋哲朗, 大島洋一, 小松素明: 「高Ca血症治療による急性腎障害回復に関する後方視的検討」第35回臨床内分泌代謝Update /日本内分泌学会雑誌 101(2):623, 2025年.
18. 圓谷泰章, 大島洋一, 柴田納央子, 丸屋黎奈, 船木裕規, 渡邊一生, 堤遼太郎, 加藤亜唯, 吉藤歩, 小松素明: 「緑膿菌による腹膜透析用カテーテルトンネル感染症に対し, 早期にカテーテル抜去術を施行し腹膜炎への進展を阻止した一例」第31回日本腹膜透析医学会学術集会・総会, 一般演題13 O13-3, 2025年11月22日 (東京).
19. 渡邊一生, 加藤亜唯, 高橋達彦, 大島洋一, 小松素明: 「利尿薬負荷試験にて診断された成人発症3型Bartter症候群の1例」第712回日本内科学会関東地方会, Page104, 2026年3月.

20. 大島 洋一, 小野田 怜依, 満野 竜ノ介, 中山 堯振, 畔上 達彦, 小松 素明, 林 香:「進行性慢性腎臓病患者において、ARBからサクビトリル/バルサルタンへの切り替えはβ遮断薬使用者でeGFRスロープを顕著に改善する:後ろ向き観察研究」第47回日本高血圧学会総会, Page 80, 2025年10月
21. 吉藤 歩:「腸腎連関に着目した慢性腎臓病の新たな治療戦略」第28回日本臨床腸内微生物学会総会・学術集会, 2025年, 東京, (シンポジウム)
22. 吉藤 歩:「透析患者への带状疱疹ワクチンおよびRSウイルスワクチンの必要性」第70回日本透析医学会学術集会・総会, 2025年6月, 大阪, (シンポジウム)
23. 吉藤 歩, 菊地勘, 安藤亮一, 上原由紀, 菅野義彦, 川合徹, 増田直仁, 森兼啓太, 西野友哉, 酒井謙, 高野八百子, 竜崎崇和, 脇野修, 武本佳昭, 友雅司:「透析患者における結核の現状と課題」第70回日本透析医学会学術集会・総会, 2025年6月, 大阪, (シンポジウム)
24. 吉藤 歩:「慢性腎臓病の治療を腸内環境から考える」第25回日本抗加齢医学会総会, 2025年, 大阪, (シンポジウム)
25. 吉藤 歩:「透析患者の肺炎球菌ワクチン接種普及に向けて私たちがすべきこと」第99回日本感染症学会総会・学術講演会/第73回日本化学療法学会総会 合同学会, 2025年, 横浜, (シンポジウム)
26. 吉藤 歩, 柴田納央子, 長谷川直樹, 南宮湖:「慢性腎臓病患者における尿路細菌叢の構成変化と感染リスクとの関連」第28回日本臨床腸内微生物学会総会・学術集会, 2025年, 東京.
27. 柴田納央子, 吉藤 歩, 長谷川直樹, 南宮湖:「糖尿病性腎症患者における尿路感染症リスクと薬剤耐性 一尿路細菌叢と膜小胞から考える感染対策一」第74回日本感染症学会東日本地方会学術集会/第72回日本化学療法学会東日本支部総会, 2025年, 新潟.
28. 貫井紀宏, 畔上達彦, 吉本憲史, 萩原あいか, 吉藤 歩, 森本耕吉, 吉田理, 孫燕, 林香:「当初 *Serratia marcescens* が原因と考えられた抗酸菌性腹膜透析カテーテル関連感染症の一例」第70回日本透析医学会学術集会・総会, 2025年, 大阪, (日本透析医学会雑誌 58巻 Suppl.1:1803, 2025)
29. 戸田匡太郎, 中山堯振, 吉本憲史, 菱川彰人, 萩原あいか, 吉藤 歩, 森本耕吉, 吉田理, 畔上達彦, 林香:「抗菌薬への反応が乏しくPCR検査でヒトメタニューモウイルス肺炎と診断した一例」第70回日本透析医学会学術集会・総会, 2025年, 大阪, (日本透析医学会雑誌 58巻 Suppl.1:803, 2025)
30. 島田瑞恵, 西岡謙, 中山堯振, 吉本憲史, 菱川彰人, 萩原あいか, 吉藤 歩, 畔上達彦, 林香:「侵襲性クレブシエラ感染症に感染関連糸球体腎炎を合併したと考えられる一例」第55回日本腎臓学会東部学術大会, 2025年, 横浜, (日本腎臓学会誌 67巻6-E:817, 2025)
31. 渡邊明美, 吉藤 歩, 山根絵里, 長田眞:「造血器悪性腫瘍患者における新型コロナウイルス感染症再燃による集団感染事例から感染対策を考える」第40回日本環境感染学会総会・学術集会, 2025年, 横浜, (日本環境感染学会総会プログラム・抄録集 40回:408, 2025)

III. 特別講演 学会座長等

1. 竜崎 崇和: 座長; 学会・委員会企画3 感染対策委員会企画「透析患者におけるワクチン接種と感染症の予防戦略」第70回日本透析医学会学術集会・総会, 2025年6月27日(大阪) .
2. 竜崎 崇和: 座長; ワークショップ2「離脱のない世界を目指して」第31回日本腹膜透析医学会学術集会・総会, 2025年11月22日(東京) .
3. 小松 素明: 演者; 第7回腎臓セミナー「腎臓について学ぼう」, 2025年12月3日, 東京都済生会中央病院.
4. 大島 洋一: 演者「腎臓の働きについて」第7回腎臓セミナー「腎臓について学ぼう」, 2025年12月3日, 東京都済生会中央病院.
5. 加藤 亜唯: 演者「運動療法・腎代替療法(血液透析・腹膜透析・腎臓移植)について」第7回腎臓セミナー「腎臓について学ぼう」, 2025年12月3日, 東京都済生会中央病院.
6. 吉藤 歩: 演者「透析室で押さえておくべき感染対策」第21回透析療法と安全管理セミナー, 2025年9月18日, WEB配信.
7. 吉藤 歩: 演者「知って安心、冬の感染症予防とワクチンのおはなし」市民公開講座「慢性腎臓病や糖尿病患者さんが冬場の感染症から身を守るためにできること」, 2025年12月3日, 済生会横浜市東部病院.
8. 竜崎 崇和: 演者「透析患者の感染対策と新腎性貧血ガイドラインのポイント」透析合併症対策セミナー, 2025年12月23日, 富士市文化会館ロゼシアター. (公開ページ上の所属: 東名富士クリニック)
9. 大島洋一: 演者「進行性慢性腎臓病におけるARNIの使い方～当院での臨床研究を踏まえて～」, 協和キリン株式会社, 2025年10月31日(東京)

10. 大島洋一：演者「進行性慢性腎臓病を伴う高血圧症に対するARNIの腎への影響」, ノバルティスファーマ株式会社, 2025年11月10日（東京）
11. 大島洋一：演者「SGLT2阻害剤のCKD診療における重要性 ～eGFR slopeと透析予防効果～」, 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社, 2026年2月10日（東京）
12. 小松 素明：座長；心・腎・代謝 Expert Seminar, アストラゼネカ株式会社/小野薬品工業株式会社, 2025年6月24日（Web配信）.
13. 小松 素明：座長（第1部）；慢性腎臓病診療連携セミナー「～より良い連携のために～」, 協和キリン株式会社, 2025年10月31日（東京）.
14. 小松 素明：演者「当院における慢性腎臓病の診療について～早期発見・早期治療の重要性～」慢性腎臓病診療連携セミナー「～より良い連携のために～」, 協和キリン株式会社, 2025年10月31日（東京）.
15. 小松 素明：演者「腎疾患における高血圧管理の重要性」脳・心・腎から高血圧治療を考える会～JSH2025で何が変わるか～, 第一三共株式会社, 2025年12月1日（Web配信）.
16. 小松 素明：座長；肥満症治療Web講演会「腎臓専門医が考える予後を見据えた肥満症治療」, ノボ ノルディスク ファーマ株式会社, 2025年12月8日（Web配信）.
17. 小松 素明：座長（セミナー②「透析患者の動脈硬化予防血圧管理と脂質管理」）；第8回済生会透析セミナー-in下関, 2026年2月22日（山口県下関市）.
18. 加藤 亜唯：演者「検尿異常から考える専門医紹介のタイミング」, 協和キリン株式会社, 2025年10月31日（東京）